



# 大谷場東

- ◆発行：さいたま市立大谷場東小学校
- ◆住所：336-0016 さいたま市南区大谷場2丁目13番54号
- ◆電話：048-882-4618：FAX：048-811-1327
- ◆URL：<https://oyabahigashi-e.saitama-cty.ed.jp/index.html>

## 努力の大切さ！

校長 花房 秀史

39日間の長い夏休み期間中、大きな事故もなく夏休みを過ごすことができ、子どもたちが学校に元気に登校してきてくれたことをうれしく思います。保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

さて、今年の夏休みは記録的な猛暑でしたが、普段できない夏休みならではの経験をしてきた子もいることでしょう。自分で目標を立てて、運動や勉強、習い事に励んだ子もいると思います。夏は子どもたちを大きく成長させてくれる季節だと思います。それは毎年休み明けの子どもたちの様子を見ていて感じることです。1か月ほどの期間ではありますが、急に心も体もたくましくなったように感じられ、未来を担う子どもたちがもつエネルギーを感じます。子どもたちのもつ力をさらに大きく伸ばせるよう、2学期も全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

さて、今年の夏はオリンピックが開催され、テレビを見る機会が多くありました。それに加えて、自分が野球をやってきたこともあり、全国高等学校野球選手権大会を見ずにはいられません。子どもの頃は阪神甲子園球場に毎年観戦に行っていました。オリンピックや高校野球での選手の一瞬にかけた必死な態度・表情が感動と勇気を与えてくれます。選手や監督、家族等の心に響く言葉を聞いて、そこに共通していることは、心が折れそうな時があっても、自分で決めた目標を目指し、自分に必要な練習を積み重ねてきたということです。多くの失敗や悔しい経験をして、その思いを心に留め、自分を客観的、科学的に分析して努力し、さらに大きく成長してきたということです。感動の裏には緻密な分析と計り知れない努力があることを改めて感じさせられます。子どもたちにはスポーツに限らず、自分を見つめ、自分で適切な目標を定め、あきらめずに努力していつてもらいたいと思います。努力の積み重ねなくして成功はありません。本校では明るい「太陽の子」が、かしこく、大きく育つよう願いをこめて校庭に楷の木（「孔子の木」や「学問の木」とも呼ばれ、日本ではめずらしい。）を植樹しています。2学期は何をするにも絶好の季節となります。自分の好きなこと、興味のあることに没頭する。そんな経験をしてもらいたいと思います。

最後に、さいたま市内では、新型コロナウイルスや胃腸炎等の感染者も増えている状況です。学校では手洗い・うがい、換気等の基本的な感染防止対策を徹底してまいります。御家庭でも可能な対策を心掛けてください。

2学期も本校の教育活動に御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



【校庭の楷の木】